

教 育  
— 2011年度 —

# 1. ガーデニング入門

2011年度前期（教養教育科目）・選択・2単位

履修者：30名

担当教員：後藤，吉田，嶋，福田

実施場所：岡山農場 他

回数	月 日	内 容	講義, 実習	担当教員
1	4月13日	ガイダンス	講義	全員
2	4月20日	春花壇用植物の紹介と鉢上げ	講義, 実習	後藤
3	4月27日	夏野菜の紹介と播種	講義, 実習	吉田
4	5月11日	花壇用培養土の説明と作成	講義, 実習	後藤
5	5月18日	植物の挿し木繁殖	講義, 実習	後藤
6	5月25日	春花壇用植物の定植	講義, 実習	後藤
7	6月1日	果樹類の摘果と袋掛け	講義, 実習	福田
8	6月8日	果樹における植物成長調節物質の利用	講義, 実習	福田
9	6月15日	夏野菜の栽培管理	講義, 実習	吉田
10	6月22日	切り花の利用－生け花入門	講義, 実習	後藤
11	6月29日	日本庭園の歴史、様式と4大要素	講義, 実習	嶋
12	7月6日	造園用樹木の特性と識別	講義, 実習	嶋
13	7月13日	造園用樹木の取扱いと植栽	講義, 実習	嶋
14	7月20日	夏野菜の収穫	講義, 実習	吉田
15	7月27日	果樹の収穫とその後の管理作業とまとめ	講義, 実習	福田

本年度も受講希望者は多数であったが、実習を含むため、抽選で受講生を30名に絞った。ガーデニ

ングにおける様々な基礎知識や栽培管理方法を紹介するとともに、栽培や庭園造りを体験させた。

## 2. 1年次総合農業科学入門

2011年度前期（専門基礎科目）・必修・2単位

履修者：126名

担当教員：齊藤

実施場所：岡山農場1号水田

6／13、6／20の2日間、同演習を履修した学生を2グループに分け、山陽圏フィールド科学セン

ターの紹介および田植え体験実習を岡山農場1号水田で実施した。

## 3. 1年次農場体験実習

2011年度前期・夏期集中（宿泊）・専門基礎科目・選択・1単位

（農学部生以外の学生にとっては教養教育科目となる）

履修者：9（経2名，法2名，理1名，歯2名，MP2名）

実習担当教員：齊藤，吉田，舟橋，福田

技術職員：山奥・宮地・近藤・山本・酒井・野久保・片山

実施場所：岡山農場・津高牧場

9月26日（月）		9月27日（火）		9月28日（水）	
時 刻	実習項目	時 刻	実習項目	時 刻	実習項目
10:30 - 12:00	センター紹介	6:45 - 7:30	牧場管理	6:45 - 7:30	牧場管理
13:00 - 15:00	稲刈り	7:30 - 8:30	朝食	7:30 - 8:30	朝食
15:15 - 15:45	移動（津高牧場）	9:00 - 9:30	移動（岡山農場）	9:00 - 11:00	草地の管理
16:00 - 17:00	牛舎実習	9:30 - 12:00	果樹の管理	11:30 - 12:00	移動（岡山農場）
18:30 - 19:30	夕食	13:00 - 15:00	野菜の管理	13:00 - 15:00	収穫実習
		15:15 - 15:45	移動（津高牧場）	15:00 - 15:30	レポート作成
		16:00 - 17:00	牛舎実習	16:00	解散
		18:30 - 19:30	夕食		

本年度はコンソーシアム岡山履修者（ノートルダム清心女子大学）が1名、農学部、環境理工学部、工学部、経済学部から各1名、合計5名と例年に比べ少なかった。本年から9月下旬集中宿泊実習

となったが、稲作・野菜・果樹・畜産と様々な農業の側面にふれることができた、受講生の評価も高かった。宿泊で生活を共にし、学生・教員間の親睦が深まった。

## 4. 2年次フィールド基礎実習

2011年度前期（専門基礎科目）・選択必修・2単位

履修者：47名

実習担当教員：齊藤 他

技術職員：山奥 他

実施場所：岡山農場 他

履修者を第1班と第2班に二分して、以下の内容で実習を行った。

### 第1班

回	月 日	実 習 項 目	担当教員・技術職員
1	4.12	<u>オリエンテーション・キクの挿し芽と定植</u>	齊藤，福田，後藤・山奥，宮地
2	4.19	果菜類の定植（スイカ，ナス）	吉田・山奥，宮地
3	4.26	草地管理（津高牧場）	舟橋・野久保，片山
4	5.10	<u>果菜類の管理</u> <u>モモの摘果</u>	吉田・山奥，宮地 福田・近藤，山本
5	5.17	水稻播種（八浜農場）	齊藤・多田
6	5.24	サツマイモの定植 タマネギの収穫	吉田・山奥，宮地 村上・山奥，宮地
7	5.31	<u>果菜類の管理</u> <u>イモ類の管理</u>	吉田・山奥，宮地 齊藤・山奥，宮地
8	6. 7	<u>果実の植物ホルモン処理</u> バレイショの収穫	久保田・近藤，山本 齊藤・山奥，宮地
9	6.14	ブドウの摘粒	福田・近藤，山本
10	6.21	和牛の管理（津高牧場）	舟橋・野久保，片山
11	6.28	農協などの見学	小松
12	7. 5	水田管理（八浜農場）	齊藤・多田
13	7.12	ネギの定植 ブドウの袋かけ	吉田・山奥，宮地 平野・近藤，山本

14	7.19	農業用ロボットによる省力作業 モモの接ぎ木	門田 福田・近藤，山本
15	7.26	モモの収穫 スイカの収穫 アンケート，片づけ他	福田・近藤，山本 吉田・山奥，宮地 齊藤

下線の実習は，1班と2班の合同実習である。

## 第2班

回	月 日	実 習 項 目	担当教員・技術職員
1	4.12	<u>オリエンテーション・キクの挿し芽と定植</u>	齊藤，福田，後藤・山奥，宮地
2	4.19	草地管理（津高牧場）	舟橋・野久保，片山
3	4.26	果菜類の管理	吉田・山奥，宮地
4	5.10	<u>果菜類の管理</u> <u>モモの摘果</u>	吉田・山奥，宮地 福田・近藤，山本
5	5.17	サツマイモの定植	齊藤・山奥，宮地
6	5.24	水稻播種（八浜農場）	齊藤・多田
7	5.31	<u>果菜類の管理</u> <u>イモ類の管理</u>	吉田・山奥，宮地 齊藤・山奥，宮地
8	6.7	<u>果実の植物ホルモン処理</u> タマネギの収穫	久保田・近藤，山本 村上・山奥，宮地
9	6.14	和牛の管理（津高牧場）	舟橋・野久保，片山
10	6.21	農業用ロボットによる省力作業 ブドウの摘粒	門田 福田・近藤，山本
11	6.28	雑草の管理 果菜類の管理	齊藤・山奥，宮地 吉田・山奥，宮地
12	7. 5	カキの摘果	福田・近藤，山本
13	7.12	岡山県農業総合センター試験場の見学	福田
14	7.19	水田管理（八浜農場）	齊藤・多田
15	7.26	<u>モモの収穫</u> <u>スイカの収穫</u> アンケート，片づけ他	福田・近藤，山本 吉田・山奥，宮地 齊藤

下線の実習は，1班と2班の合同実習である。

## 5. 2年次フィールド実習Ⅰ・継続栽培（イチゴ・ハウレンソウ）

2011年度後期（専門科目）・選択・2単位

履 修 者：25名

実習教員：吉田 他

技術職員：山奥 他

実施場所：岡山農場 他

回	月 日	実 習 項 目	担当教員・技術職員
1	10. 3	オリエンテーション，ハウレンソウの播種	吉田，齊藤・山奥，宮地
2	10.17	水稻収穫	齊藤・多田
3	10.24	果菜類の管理 カキの収穫・脱渋	吉田・宮地 福田・近藤，山本

4	10.31	畜産関連施設の見学	舟橋
5	11. 7	サトイモの収穫	齊藤・山奥
6	11.14	タマネギの定植	村上・宮地
		キクの芽かき	後藤・宮地
7	11.21	秋バレイショの収穫	齊藤・山奥
8	11.28	草地の管理	舟橋・野久保
9	12. 5	和牛の管理	舟橋・野久保
10	12.12	水稻収量調査	齊藤
11	12.19	果菜類の管理	吉田・宮地
12	1.16	ブドウの剪定	久保田・近藤
13	1.23	カキ, モモの剪定	福田・近藤, 山本
14	1.30	農業用機械の構造と操作	難波
		果菜類の播種	吉田・宮地
15	2. 6	アンケート, 片づけ	吉田, 齊藤, 福田

専門分野ごとの個別実習に加えて、栽培実習としてイチゴの栽培管理を毎回継続して実施するとともに、学生に2m程度の区画を割り当ててハウレンソウの栽培を行った。ハウレンソウはベト病感受性の固定品種‘次郎丸’と抵抗性F1品種‘リード’を

栽培し、抵抗性と食味の違いについてそれぞれに評価させた。受講学生数は昨年度より若干増加し、効果的な実習を行うには少し多すぎることがあった。しかし、前向きに実習に取り組む学生が多かった。

## 6. 3年次フィールド実習Ⅱ

2011年度前期（専門科目）・選択・2単位

履修者：13名

担当教員：齊藤，吉田，福田

技術職員：山奥 他

実施場所：岡山農場 他

回	月 日	実 習 項 目 (前半／後半)	担 当 教 員
1	4.11	オリエンテーション	齊藤，吉田，福田
		スイカ接ぎ木／ビワの摘果・袋掛け	吉田／福田
2	4.18	エダマメ他の播種／施設野菜栽培管理	齊藤／福田
3	4.25	ブドウの芽カキ／苗代準備・種子予措	福田／齊藤
4	5. 2	スイカ定植／モモの予備摘果	吉田／福田
5	5. 9	水稻播種・乾田直播（八浜農場）	齊藤
6	5.16	ブドウの枝管理／施設果菜栽培管理	福田／吉田
7	5.23	ナス・スイカ整枝／モモの本摘果・袋掛け	吉田／福田
8	5.29	バレイショ収穫／スイカ整枝・敷藁	齊藤／吉田
9	6. 6	ブドウの GA 処理／水稻代掻き・機械移植	福田／齊藤
10	6.13	ナス・スイカ整枝／ブドウの摘粒	吉田／福田
11	6.20	水田管理／ウリ類整枝	齊藤／吉田
12	6.27	果樹の薬剤散布／雑草防除	福田／齊藤
13	7. 4	果菜の収穫／ブドウの袋掛け・カキの摘果	吉田／福田
14	7.11	水稻生育調査／イチゴ挿し苗	齊藤／吉田
15	7.25	収穫祭（エダマメ・スイカ・デラウェア他）	齊藤，吉田，福田
		アンケート・片づけ	

本年度から、後半に行う継続栽培実習を野菜とブドウとした。応用実習であることから、適期での栽培管理法を習得させるとともに、生育状況を把握で

きるように、指導を行った。様々な作物について、収穫までを観察および管理することができ、学生の評価は高かった。

## 7. 3年次牧場実習

2011年度前期集中（専門科目）・選択・単位互換実習・2単位

履修者：36名（岡山大学16，島根大学5，鳥取大学5，その他10）

担当教員：舟橋

技術職員：野久保

実施場所：津高牧場

回	月 日	実 習 項 目	担 当 者
1	9. 5		
	12：00－12：30	開講式	舟橋
	12：30－13：15	バス移動	
	13：15－14：00	諸注意・見学	舟橋
	14：00－15：15	畜舎における実習方法	舟橋・野久保
	15：15－16：45	畜舎実習	野久保
	17：00－18：15	和牛の遺伝性疾患	国枝
2	9. 6		
	8：30－9：00	畜舎実習	野久保
	9：00－11：30	草地の管理	舟橋
	13：00－15：30	飼料の貯蔵と利用	西野
	15：30－16：30	畜舎実習	野久保
	17：00－18：15	和牛の審査と改良	揖斐
3	9. 7		
	8：30－9：00	畜舎実習	野久保
	9：00－11：30	直腸検査の基礎と応用	奥田，アコスタ
	13：00－15：30	人工授精と受精卵移植の基礎	舟橋
	15：30－16：30	畜舎実習	野久保
	17：00－18：15	21世紀の畜産経営	横溝
4	9. 8		
	8：30－9：00	畜舎実習	野久保
	9：00－11：30	和牛の審査	櫻井（高知県畜産会）
	13：00－15：30	和牛の衛生管理	近藤，阿部
	15：30－16：30	畜舎実習	野久保
5	9. 9		
	8：30－9：00	畜舎実習	野久保
	9：00－11：30	乳の加工と検査法	宮本
	13：00－14：30	実習レポート・アンケート	齊藤
	14：30－15：30	清掃・帰り支度	
	15：30	閉講式，バス移動後解散	

今年度の牧場実習は岡山大学，中四国の国公立9大学からの参加者を合わせて36名の人数で行った。実習終了後の実習に対する感想をみると，実習に対

する満足度が高かった。本年度は受講キャンセルもなく，岡山大学を中心に，他大学の学生と牧場を通じて懇親を深められた。

## 8. 共同利用実習（中国学園大学・くらしき作陽大学）

「中国学園大学現代生活学部 栄養セミナー」

履修者：50名 人間栄養学科2年次生（引率教員 5名）

担当教員：福田・齋藤・吉田

技術職員：近藤・山本

実施場所：岡山農場

8月10日(水)            ブドウに関する講義と収穫  
                         水稻の食味に関する講義と収穫

「くらしき作陽大学食文化学部」

履修者：40名，2回 現代食文化学科2年次生（引率教員 6名）

担当教員：福田・齋藤・吉田

技術職員：近藤・山本

実施場所：岡山農場

8月8日(月)，9日(火)            ブドウに関する講義と収穫  
                         水稻の食味に関する講義と収穫

## 9. 岡山大学教育学部附属特別支援学校「校外実習」

「高等部農耕班 校外作業学習」

履修者：12名 教育学部附属特別支援学校高等部1～3年生 農耕班

担当教員：吉田・後藤

技術職員：宮地

実施場所：岡山農場 他

実施日（概ね10時～11時10分）

5月17日(火)	2・3年生5名，教員2名	ビンカ定植
6月21日(火)	1～3年生10名，教員5名	ブドウ整枝，除草
7月5日(火)	1～3年生11名，教員5名	ポーチュラカ定植
10月5日(火)	1～3年生11名，教員5名	パンジー鉢上げ
11月8日(火)	1～3年生11名，教員5名	パンジー定植
12月6日(火)	1～3年生10名，教員5名	チューリップ鉢植え

今年度も引き続き，事務局棟南側駐車場の花壇と  
玄関脇花壇の整備を中心に校外作業学習を実施し  
た。苗の鉢上げ，定植，除草などの作業を行った。

特別支援学校教員の指導に加えて農学部学生・大学  
院生の協力もあり，様々な作業を通じて効果的な学  
習を実施することができた。